

○司会 それでは、ただいまから、郵政民営化委員会、岩田委員長によりまず記者会見を行います。

本日もウェブ方式の会見としております。

私の声は聞こえておりますでしょうか。

冒頭に記者の方々をお願いでございますが、御発言をされないときにはマイクをミュートにさせていただきますよう御協力をお願いいたします。

会見ですが、冒頭に岩田委員長に御発言いただき、その後、質疑応答を行います。

それでは、岩田委員長、よろしくをお願いいたします。

○岩田委員長 ありがとうございます。

郵政民営化委員会委員長の岩田です。よろしくをお願いいたします。

本日の郵政民営化委員会の概要について、御説明申し上げます。

なお、資料はお配りしたとおりであります。

本日は、日本郵政グループから、業務改善計画の進捗状況等についてヒアリングを行いました。

議事の内容については、配付資料を御確認ください。

業務改善計画の進捗状況等に関して、以下のような質疑がございました。

まず、ある委員から、管理者に対する処分状況について、なぜこのようなことが起こったのか、管理者が不適切な指示をしていたり、見逃していたのかなどの状況の調査を行っているのか。また、処分すること自体も大事だが、処分自体を目的にするのではなく、今後、不正が起きないようにしっかり調べて分析することが大事である。実態解明をしっかりやっていただきたい。

こうした意見に対しまして、日本郵政からは、管理者処分の内容の大半は実態把握が十分にできていなかったことによるもので、そのほかにしっかりチェックできていれば防げていたのにチェックしていなかったなど、業務の過怠によるものもある。なお、現時点ではパワハラと認定できた行為は数件あったものの、管理者が直接不正を指示していた行為は確認できていないが、御指摘のとおり、正しく処分すべきところは処分を行い、次につながるように原因究明に取り組んでいきたい。こうしたお答えがございました。

また、別の委員からは、今回の処分、管理が厳しくなること、収入が減ることで不平不満が出て、社員の士気が下がっているようなことはないか。

こうした御質問に対しまして、社員が処罰されることや募集管理体制を強化されたことが社員の士気を下げることにつながる点については会社としても懸念している。10月5日から信頼回復に向けた運動ということでお客様のところに向向いて話をするのを始められることとなり、社員の気持ちもプラスの方向に向くことを期待している。社員のモチベ

ーション向上に気を配って今後の施策を進めていきたい。こうしたお答えがございました。

また、別の委員からは、業務改善計画の中で募集状況の録音・保管を開始したとあるが、保管期間は定めているのか。

こうした御質問に対して、かんぽ生命から、保管期間については状況を見ながら検討していきたい。こうしたお答えがございました。

また、別の委員からは、アンケート調査を見る限り、顧客からの信頼は回復できていないと見るべきである。トップの方が中心となり、リーダーシップを取って、改革をしっかりとやっていてもらいたい。こうした御意見があったということでございます。

また、別の委員からは、人事処分の内容について、管理者は募集人より処分が軽い印象だが、どうか。また、管理者への研修は行っているのか。

こうした御質問に対しまして、募集人は顧客に対して直接損害を与えているので、相対的に処分が高くなっている。ただし、管理者にパワハラ等が認められた場合については管理者のほうの処分を重くしており、状況に応じた処分を行っている。管理者は保険募集の責任者であり、信頼回復に向けて研修を実施している。こうしたお答えがございました。

以上が主な質疑内容でございます。

次回の委員会につきましては、11月12日に福井県永平寺町における地方視察として開催する予定であります。

また、11月18日には、委員会として、東京都世田谷郵便局の視察を予定しております。

私からは以上であります。

○司会 岩田委員長、ありがとうございました。

それでは、御質問をお受けいたします。

御質問がある方は、マイクミュートを解除し、御発声で御質問がある旨をお示しく下さい。それを受けまして、私のほうで指名させていただきますので、まずは所属社名とお名前をおっしゃってから御質問ください。

それでは、御質問のある方、御発声ください。

どなたかいらっしゃいませんか。ございませんでしょうか。

もし御質問がないようでしたら、委員長。

○岩田委員長 もしなければ結構だと思います。

○司会 それでは、御質問がございませんので、本日の会見はこちらで終了させていただきます。

岩田委員長、ありがとうございました。

○岩田委員長 どうもありがとうございました。